

「乾癬の皮疹に対する narrow band UVB 療法の効果の検討」に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: (2019年11月6日) ~ 2021年3月31日

〔研究課題〕

乾癬の皮疹に対する narrow band UVB 療法の効果の検討

〔研究目的〕

乾癬の皮疹を改善するのに必要な光線の照射量、照射頻度、さらにはその効果を維持するために適切な維持照射の頻度、照射量を後ろ向きに検討します。

〔研究意義〕

乾癬の皮疹の治療方法として、外用療法、内服療法、光線療法、生物学的製剤があります。このうち、光線療法、特に narrow band UVB 療法は通院可能であれば、コストパフォーマンスがよく、効果が高いことが知られています。しかし、どの程度の照射量で効果がみられ、どの程度の照射頻度で効果が維持するのか、まだ分かっていません。乾癬の皮疹に対する narrow band UVB 療法の効果の検討することにより、有効な光線療法の方法や、光線療法の特徴を知ることができると考えます。

〔対象・研究方法〕

2017年5月から2018年4月までに帝京大学医学部附属病院皮膚科を受診し、光線療法を施行したことがある乾癬患者さん約50名が対象となります。カルテや臨床写真から後ろ向きに、乾癬の皮疹の重症度や光線の照射量、照射頻度などを収集し、効果がみられるのに必要な照射量、照射頻度、さらにはその効果を維持するための適切な維持照射の頻度を検討します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部皮膚科学講座

責任者：帝京大学医学部皮膚科学講座 主任教授 多田 弥生

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報は厳重に管理されます。学会や論文など学外へ情報を発表する際には匿名化を行うため、患者さんが特定されることはありません。対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 帝京大学医学部皮膚科学講座 主任教授 多田 弥生

研究分担者: 准教授 鎌田昌洋、大学院生 豊田香里

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211

(代表) [内線 32610]